

# 市 政 概 要

(福祉保健部 2010年度版)

# 目 次

生活福祉	1	医療費の助成	17
民生・児童委員活動状況	1	心身障がい者医療費の助成状況	17
生活保護の状況	1	精神障がい者医療費の助成状況	17
災害弔慰金・災害障害見舞金・ 災害見舞金の支給及び災害援 護資金の貸付け	1	子ども医療費の助成状況	17
民間戦災障がい者援護見舞金の支給	2	母子家庭等医療費の助成状況	17
献血組織及び献血状況	2	後期高齢者福祉医療費の助成状況	17
障がい者福祉	3	後期高齢者医療制度	18
身体障がい者福祉	3	一般状況	18
知的障がい者福祉	3	保険料の収納状況	18
障がい者福祉	3	福祉の村	19
手当受給者の状況	3	施設の概要	19
愛知県心身障がい者 扶養共済制度加入・支払状況	3	施設の内容	19
高齢者福祉	4	高年者センターほか	23
老人福祉計画	4	高年者センター岡崎	23
敬老金	4	年金者住宅（有料老人ホーム） ・ゆとりの里	23
寿手帳	4	老人居宅介護等事業 （ヘルパーステーション岡福）	24
介護予防・生活支援サービス	4	市町村事務受託事業	24
ひとり暮らし等支援	5	法人後見事業	24
ねたきり高齢者等支援	5	子ども発達サポート事業（受託事業）	24
社会参加支援	5	難病対策運営事業及び自殺予防 こころホットライン（受託事業）	24
施設入所委託状況	6	地域福祉センター	25
介護保険	7		
第1号被保険者数	7		
介護認定審査会	7		
認定者の状況	7		
保険料の状況	7		
介護保険給付	8		
地域支援事業	9		
国民健康保険	11		
一般状況	11		
保険給付	11		
国民健康保険料	13		
特定健診等	14		
国民年金	15		
被保険者	15		
国民年金保険料	15		
給付の種類	15		
国民年金加入者の状況	16		
国民年金受付件数	16		

# 生活福祉

福祉総務課・生活福祉課

## (1) 民生・児童委員活動状況

生活福祉課

(平成21年度)

相談・指導	高齢者に関すること	10,664件
	障害者に関すること	1,419
	子どもに関すること	6,812
	その他	2,857
調査・連絡	調査	9,269
	証明事務	3,665
	その他	43,189
活動延べ日数		63,996日

## (2) 生活保護の状況

生活福祉課

保護家庭 1,275世帯 1,745人

(平成22年3月31日現在)

区分	世帯数 月平均	人員 月平均	扶助金額		比率	
			年間額	月平均額		
生活	世帯 1,064	人 1,476	円 913,971,894	円 76,164,325	% 35.2	
住宅	931	1,318	357,182,802	29,765,233	13.8	
教育	72	109	12,019,021	1,001,585	0.5	
介護	160	164	60,030,653	5,002,554	2.3	
医療	外来	701	873	416,365,416	34,697,118	16.1
	入院	129	129	761,549,819	63,462,485	29.3
出産	0	0	445,810	37,151	0.0	
生業	15	17	5,546,217	462,185	0.2	
葬祭	3	3	5,905,814	492,151	0.2	
保護受給世帯	1,136	1,554	-	-	-	
施設事務費	68	68	63,068,617	5,255,718	2.4	
計			2,596,086,063	216,340,505	100.0	

## (3) 災害弔慰金・災害障害見舞金・災害見舞金の支給及び災害援護資金の貸付け

福祉総務課

災害見舞金(平成21年度)

支給世帯数 16世帯

支給額 2,205,000円

(4) 民間戦災障がい者援護見舞金の支給（平成 21 年度）

福祉総務課

支給額 1年 80,000円

支給者数 8人

(5) 献血組織及び献血状況（平成 21 年度）

福祉総務課

ア 献血組織数 約 240 組織

イ 移動採血車での献血者数 6,855 人

ウ 出張所での献血者数 12,136 人

# 障がい者福祉

障がい福祉課

## (1) 身体障がい者福祉

ア 台帳登録者（手帳交付者）数（平成 22 年 3 月 31 日現在）10,878 人

イ 手帳交付者数（平成 21 年度手帳交付者）1,489 人

視覚、聴覚または平衡機能、音声または言語機能、上肢、下肢、体幹、移動機能、運動機能、心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう直腸、小腸の各機能障がいのある人が、指定医師の診断を受けて、その程度により 1 級から 6 級までの手帳を交付する。交付を受ければ各種の給付及び支援が受けられる。

ウ 補装具費支給件数（平成 21 年度）購入：339 件、修理：233 件、合計 572 件

エ 相談員による相談取扱件数（平成 21 年度）102 件

オ 手話通訳者・要約筆記奉仕員派遣件数（平成 21 年度）662 件

カ 在宅重度障がい者訪問入浴サービス件数（平成 21 年度）利用人数 293 名、利用回数 1,422 回

## (2) 知的障がい者福祉

ア 台帳登録者（手帳交付者）数（平成 22 年 3 月 31 日現在）2,080 人

イ 相談員による相談取扱件数（平成 21 年度）98 件

## (3) 障がい者福祉

ア 障がい福祉サービス・地域生活支援事業受給者証交付人数（平成 22 年 3 月 31 日現在）

障がい区分	身体	身体知的	身体精神	身体知的精神	知的	知的精神	精神	計
交付人数	273 人	296 人	20 人	3 人	806 人	30 人	178 人	1,606 人

イ タクシー料金助成利用券交付（平成 21 年度）給付人員：4,974 人、利用枚数：174,191 枚

身体障がい者手帳、療育手帳または精神障がい者手帳を持つ人が外出する際、便宜を図るため契約タクシー会社のタクシーを利用した時、500円券を月 4 枚の割で年間 48 枚（最重度は月 6 枚の割で年間 72 枚）つづりのものを年 1 回交付する。（自動車税の減免を受けていない人に限る）

## (4) 手当受給者の状況

（平成 22 年 4 月 1 日現在）

区分	岡崎市心身障がい者福祉扶助料	愛知県在宅重度障がい者手当	特別障がい者手当	障がい児福祉手当	経過的福祉手当	特別児童扶養手当
受給者数	13,959 人	3,742 人	265 人	142 人	15 人	537 人

## (5) 愛知県心身障がい者扶養共済制度加入・支払状況（平成 22 年 4 月 1 日現在）

心身障がい者（児）1～3 級、知的障がい者（児）または同程度の精神障がいのある者を扶養している保護者が一定の掛金をし、保護者が死亡したとき障がい者（児）に終身毎月 20,000 円（2 口加入の場合 40,000 円）の年金が支給され、障がい者（児）が死亡したときは、加入期間に応じて一時金（慶弔金）が支給される。

加入者数：150 人、年金受給者数：92 人

# 高齢者福祉

長寿課

## (1) 老人福祉計画（平成21年度～23年度）

本計画は、老人福祉法の規定に基づく「老人福祉計画」と介護保険法に基づく「介護保険事業計画」を調和のとれた一体的な計画として策定するもので、「健やかに安心して暮らせるまちづくり」を基本理念とし、介護保険サービスや高齢者福祉サービスの的確な提供、高齢者の生きがいを推進する。

## (2) 敬老金

敬老の日を中心に、年内中に下記の年齢に達するかたに敬老金品を贈呈する。

80歳 5,000円 99歳 20,000円

87歳 10,000円 100歳以上 30,000円

平成21年支給者 3,234人

## (3) 寿手帳（平成21年度まで）平成22年度なし

65歳以上のかたに福祉サービス、保健医療などの福祉制度のあらましを掲載した手帳を交付している。この手帳の提示で、岡崎城・家康館・名古屋港ポートビル（名古屋海洋博物館・展望台）・南極観測船ふじの入場料が免除される。（名古屋港水族館は半額負担）

## (4) 介護予防・生活支援サービス

介護保険の要介護認定では自立となったが、社会的状況等により何らかの支援を必要とするかたに以下のサービスをします。

### ア 軽度生活支援サービス

日常生活で特に支援が認められる家庭を訪問して、家事の手伝いをする。

平成21年度訪問状況

世帯数 6世帯/月 訪問延回数 233回

### イ 生きがい活動支援通所事業

日常生活において特に利用が必要と認められるかたを送迎し、入浴、健康チェック、日常動作の訓練などのサービスを行う。

(平成21年度)

実施施設	福祉の村（清楽荘）	ふれあいデイサービスセンター
利用延人数	596人	1,594人

### ウ 生活管理指導短期宿泊

日常生活に支障のあるかたを一時的に施設において宿泊し、生活習慣等の指導を行うとともに体調調整を図る。平成21年度 延べ利用日数 15日

### エ 住宅改修支援事業

住宅改修支援事業には、住宅改修にあたり無料相談をうける住宅改修相談事業（リフォームヘルパー事業）と、住宅改修にかかる費用の一部を助成する住宅改修費助成事業がある。（助成限度額30万円）

平成21年度給付件数 198件

### オ おかざきシルバー支援隊事業

高齢者や障がい者の方々が安心して安全に生活するうえでの、ちょっとした困りごとを解決するために社団法人岡崎市シルバー人材センターに委託して実施。市内在住で70歳以上の高齢者のみの世帯又は障がい者を含む世帯を対象に、一人の支援隊員が一回30分程度の作業で300円の自己負担。

(5) ひとり暮らし等支援

ア 日常生活用具の助成

概ね65歳以上の在宅でひとり暮らしで防火の配慮が必要と認められるかたに、自動消火装置及び煙感知器設置費又は電磁調理器購入費の一部を助成する。

平成21年度助成状況 自動消火装置 3台 電磁調理器 10台

イ 緊急通報装置の設置

概ね65歳以上の不測の事態が発生する恐れの高いひとり暮らしのかたで、電話のあるかたに、緊急時に専門事業者に連絡の入る装置を設置する。平成21年度 年度末設置数 606件

ウ 配食サービス

身体機能、または栄養状態に低下のある高齢者のかたに食事の提供と安否確認を実施（65歳以上で要介護度1以上のかた、及び要支援1又は2の方で介護保険主治医意見書の「現在の栄養状態」に「不良」又は「低栄養」のいずれかにチェックのあるかた）

配食は一日に一回（昼食又は夕食、ただし額田地区は夕食のみ）利用者負担一食300円

平成21年度延配食数 162,380食

エ 災害時要援護者家具転倒防止金具取付事業

65歳以上の高齢者のみの世帯、または介護保険で要介護3以上の認定を受けている方等に対して、1世帯に5家具まで転倒防止金具を取り付ける。

平成21年度取付件数 97件

(6) ねたきり高齢者等支援

ア 見舞金の支給

65歳以上で、在宅で介護を受けている、要介護度4・5の認定を受けたかたに月額5,000円の見舞金を支給する。平成21年度対象者（月平均）565人

イ 布団乾燥事業

見舞金の支給対象者に布団などの丸洗い、乾燥、殺菌、脱臭を無料で行う。

乾燥 392枚 丸洗い 352枚 殺菌脱臭 172枚（平成21年度）

ウ 寝具の貸与

見舞金の支給対象者に寝具を貸与する。平成21年度 貸与人数22人

エ 訪問理容サービス

見舞金の支給対象者が自宅において理容サービスを受けるために、出張費用相当分（1回1,000円）の訪問理容サービス利用券を年6枚支給する。

平成21年度利用実績 延べ87人

オ 徘徊高齢者家族支援

認知症による徘徊行動に困っている家族のかたへ、徘徊時の位置を検索できるシステムへの加入費用の一部を助成する。

(7) 社会参加支援

ア 老人クラブ助成

地域の老人が老後の生活を健全で豊かなものとするため、教養の向上、健康維持、レクリエーション活動などを行っている老人クラブに対し、助成金を交付する。

クラブ数 228クラブ 会員数 22,445人（平成22年3月31日現在）

イ 高齢者能力活用推進事業（社団法人岡崎市シルバー人材センター）

シルバー人材センターとは、高齢者の豊かな知識・経験・技能を生かすことのできる仕事を企業・一般家庭・公共機関から引き受け、高齢になっても健康で働く意欲のあるかた（会員）に提供することにより、健康で生きがいのある毎日を過ごしていただくと同時に地域社会の発展にも貢献してもらう。

（平成21年度）

会 員 登 録 状 況 （平成22年3月31日現在）			受 注 状 況			就 労 状 況		
男	女	計	一般家庭	事業所	計	男	女	計
人	人	人	件	件	件	人	人	人
971	243	1,214	2,519	987	3,506	879	225	1,104

ウ 寿バス優待券等（平成21年度まで） 平成22年度なし

日常生活や余暇活動などに利用していただくため、70歳以上のかたにバスカード、SFパノラマカード、タクシー料金助成券、給油料金助成券、老人福祉センター入浴券、ぬかた巡回バス回数券引換券及び下山乗合タクシー回数券購入助成券のうち1種類を交付する。（交付回数 1人につき年度内1回、交付期間毎年5月～翌年3月まで）

平成21年度交付状況

対象者 47,000人 交付人数 35,132人

エ 老人ゲートボール広場整備

老人の親睦と健康維持を図るため、老人クラブが設置するゲートボール広場の設備運営費を助成する。  
設置数 4カ所（平成22年3月31日現在）

(8) 施設入所委託状況（平成22年3月31日現在）

ア 養護老人ホーム

65歳以上で、環境上の理由及び経済的な理由により自宅での生活が困難なものを入所させる施設。

(ア) 岡崎市養護老人ホーム（福祉事業団）

定 員	入所措置人数	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳以上
70人	65人	7人	28人	21人	9人

(イ) 岡崎市以外の養護老人ホーム入所者

施 設 数	入所措置人数	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳以上
5施設	13人	2人	6人	4人	1人

# 介護保険

長寿課

(1) 第1号被保険者数 (平成22年3月31日現在)

男	女	計
29,416人	36,789人	66,205人

(2) 介護認定審査会

- ア 認定審査部会 18部会
- イ 認定審査部会開催数 年 365回 (平成21年度)

(3) 認定者の状況 (平成22年3月31日現在)

区分	第1号被保険者	第2号被保険者	計	割合
要支援 1	1,340人	32人	1,372人	13.5%
要支援 2	1,285	54	1,339	13.1
要介護 1	2,279	93	2,372	23.3
要介護 2	1,514	74	1,588	15.6
要介護 3	1,355	61	1,416	13.9
要介護 4	1,030	40	1,070	10.5
要介護 5	974	57	1,031	10.1
合計	9,777	411	10,188	100.0

(4) 保険料の状況 (平成21年度)

ア 保険料・所得段階別調定者数

区分	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階
保険料年額	24,600円	24,600円	36,900円	44,280円	49,200円
特別徴収	160人	6,041人	5,381人	11,173人	8,336人
普通徴収	426	1,407	447	2,321	362
計	586	7,448	5,828	13,494	8,698

区分	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	計
保険料年額	56,580円	61,500円	73,800円	86,100円	
特別徴収	6,934人	7,841人	8,875人	2,544人	57,285人
普通徴収	928	926	1,582	521	8,920
計	7,862	8,767	10,457	3,065	66,205

イ 保険料収納状況

区 分	調 定 額	収 入 済 額	収 納 率	
現 年 分	特別徴収	3,015,541,190 円	3,017,576,780 円	100.00%
	普通徴収	379,801,210	342,553,790	90.19
	計	3,395,342,400	3,360,130,570	98.96
滞納繰越分	普通徴収	71,485,646	10,008,716	14.00
現・滞合計		3,466,828,046	3,370,139,286	97.21

(5) 介護保険給付(平成21年度)

ア 介護サービス

区 分	利用延べ人数	給 付 費
居 宅 サ ー ビ ス	113,789人	5,354,692,468円
福 祉 用 具 購 入	741	26,810,134
住 宅 改 修	615	68,458,957
サ ー ビ ス 計 画	48,425	593,972,706
施 設 サ ー ビ ス	20,931	5,336,088,113
地 域 密 着 型 サ ー ビ ス	5,516	1,072,136,327
計	190,017	12,452,158,705

イ 支援サービス

区 分	利用延べ人数	給 付 費
居 宅 サ ー ビ ス	25,965人	633,694,834円
福 祉 用 具 購 入	257	6,568,891
住 宅 改 修	306	34,834,214
サ ー ビ ス 計 画	19,198	80,659,660
地 域 密 着 型 サ ー ビ ス	35	5,823,432
計	45,761	761,581,031

ウ 高額介護サービス

区 分	利用延べ人数	給 付 費
高 額 介 護 サ ー ビ ス	19,348人	179,751,705円

エ 特定入所者介護サービス

区 分	利用延べ人数	給 付 費
特 定 入 所 者 介 護 サ ー ビ ス	14,180人	490,347,594円

(6) 地域支援事業

地域支援事業は、高齢者が要支援・要介護状態となることを予防し、地域における包括的・継続的なケアマネジメント機能を強化する観点から市が実施する事業で、介護予防事業、包括的支援事業、任意事業の3つがあります。

ア 介護予防事業

① 特定高齢者施策

a 特定高齢者把握事業

高齢者に対して、生活機能チェックと生活機能検査を実施し、医師の判断をふまえて特定高齢者を決定します。

平成21年度特定高齢者数 8,915人

b 介護予防事業

特定高齢者に選定された方は、地域包括支援センターの保健師等が作成したケアプランに基づいて、市が実施する介護予防事業に参加できます。

平成21年度実施状況

(a) 運動器の機能向上 15会場 参加者実数 379人

(b) 栄養改善 9会場 参加者実数 61人

(c) 口腔機能の向上 8会場 参加者実数 236人

(d) 認知症・うつ・閉じこもり予防（運動・栄養・口腔の各事業と一体的に実施）

② 一般高齢者施策

a 介護予防普及啓発事業

(a) 介護予防に資する基本的な知識を普及啓発するためのパンフレット等の作成及び配布

(b) 介護予防に資する基本的な知識を普及啓発するための有識者等による講演会、介護予防教室等の開催

平成21年度参加延べ人数 4,953人

b 地域介護予防活動支援事業

(a) 介護予防に関するボランティア等の人材を育成するための研修及び活動支援

(b) 介護予防に資する地域活動組織の育成及び支援

平成21年度 37団体

イ 包括的支援事業

地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のため、地域における中核的拠点として、地域包括支援センターを市内に12カ所設置し、高齢者に必要な支援を行う。

① 介護予防ケアマネジメント事業

平成21年度特定高齢者ケアプラン作成件数 782件

② 総合相談・支援事業

平成21年度相談件数 77,248件

③ 権利擁護事業

成年後見制度の活用促進、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応等

④ 包括的・継続的ケアマネジメント事業

介護支援専門員に対する日常的個別指導・相談等

## ウ 任意事業

### ア) 介護相談員派遣事業

介護サービス利用者等の不安、不満の解消に向けた支援等を行い、介護サービスの質的な向上を目指す。

平成21年度 介護相談員 12人

派遣施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、グループホーム等） 38施設

各施設を月1回訪問

### イ) 家族介護支援事業

高齢者を介護する家族のための家族会、介護教室等を開催

### ロ) 家族介護用品購入助成券給付事業

在宅で生活されている要介護者（40歳以上で要介護度4又は5の方、又は40歳以上で要介護度1から3の方で、介護保険主治医意見書に障がい高齢者の日常生活自立度がB1以上又は認知症高齢者の日常生活自立度がd以上で、尿失禁の欄に「有り」と記載されているかた）で、常時おむつを必要としている方に月額3,000円分の介護用品購入助成券を給付する。

平成21年度末現在対象者数 856人

### ハ) 認知症高齢者見守り事業

a 認知症高齢者を介護する家族のための家族会、介護教室等を開催

b 認知症の理解を深めるためのパンフレット作成、講演会、認知症サポーター養成講座等を開催

平成21年度認知症サポーター数 1,563人

### ニ) 介護給付費適正化事業（給付費通知）

介護（介護予防）サービスの利用状況と費用の額を年3回（7・11・3月）ハガキにてお知らせする。

# 国民健康保険

国保年金課

## (1) 一般状況

### ア 事業開始年月日

昭和35年4月1日

### イ 加入状況(3月末現在)

区分	世帯数	被保険者数	被保険者加入率
平成20年度	49,983 世帯	90,941 人	24.17 %
平成21年度	50,215	90,950	24.18

### ウ 国民健康保険運営協議会

国民健康保険事業の運営に関する重要な事項を審議する。

被保険者代表 5人

保険医・保険薬剤師代表 5人

公益代表 5人

被用者保険等保険者代表 2人

## (2) 保険給付

### ア 療養諸費

療養の給付 現物給付

療養費 現金給付

### イ 給付割合

0歳～義務教育就学前..... 8割

義務教育就学後～70歳未満..... 7割

70歳以上75歳未満..... 8割または7割

70歳以上の国保加入者の課税所得が145万円以上の世帯の場合は7割。ただし、現役並み所得者となるかたで、同一世帯の旧国保被保険者を含めた70歳以上のかたの年収の合計が520万円未満(1人の場合は383万円未満)の場合は、申請により自己負担限度額を一般並みに据え置く。

ウ 療養諸費用給付状況

年 度	区 分		件 数	保 険 者 負 担 額	一件あたりの負担額
20年度 決算額	一 般	療養の給付	1,080,013件	14,226,467,603円	13,172円
		療養費	27,506	210,211,783	7,642
	退 職	療養の給付	134,242	1,924,343,115	14,335
		療養費	3,737	27,871,243	7,458
	合 計		1,245,498	16,388,893,744	13,159
21年度 決算額	一 般	療養の給付	1,157,708	15,292,232,898	13,209
		療養費	29,441	220,813,700	7,500
	退 職	療養の給付	116,741	1,673,912,813	14,339
		療養費	2,583	18,549,390	7,181
	合 計		1,306,473	17,205,508,801	13,169

(決算ベース)

エ 高額療養費・高額介護合算療養費

ア) 高額療養費

同月内に同一医療機関で支払った一部負担金が、所得割合ごとに定められた限度額を超えた場合に、その超えた額を給付する。70歳未満の場合は、医療機関ごとで21,000円以上の支払分を合算して算出する。特定疾病（厚生労働大臣が定めるもの）は、一部負担金が10,000円（70歳未満の人工透析をしている上位所得者は20,000円）を超えた場合に、その超えた額を給付する。

イ) 高額介護合算療養費

高額療養費等の限度額適用後の医療保険と介護保険の一年間の自己負担額の合算額が、所得割合ごとに定められた限度額を超えた場合に、その超えた額を給付する。

年 度	区 分		件 数	支 給 額	一件あたりの負担額
20年度 決算額	一 般	高 額 療 養 費	20,030件	1,318,629,496円	65,833円
		高 額 療 養 費	3,216	245,977,483	76,486
	合 計		23,246	1,564,606,979	67,307
21年度 決算額	一 般	高 額 療 養 費	22,549	1,477,530,056	65,525
		高 額 介 護 合 算 療 養 費	12	707,752	58,979
		小 計	22,561	1,478,237,808	65,522
	退 職	高 額 療 養 費	1,861	203,627,700	109,418
		高 額 介 護 合 算 療 養 費	1	229,100	229,100
合 計		1,862	203,856,800	109,483	
合 計		24,423	1,682,094,608	68,873	

(決算ベース)

才 出産育児一時金・葬祭費

出産育児一時金 1分娩につき 350,000円(平成18年10月～)  
 380,000円(平成21年1月～)  
 産科医療補償制度対象外分娩の場合350,000円  
 420,000円(平成21年10月～)  
 産科医療補償制度対象外分娩の場合390,000円  
 葬 祭 費 死亡1名につき 50,000円(平成18年11月～)

年 度	出 産 育 児 一 時 金		葬 祭 費	
20年度決算額	517件	183,680,000円	515件	25,750,000円
21年度決算額	469	185,135,840	434	21,700,000

(3) 国民健康保険料

ア 賦課期日 4月1日  
 イ 納 期 7月・8月・9月・10月・11月・12月・1月・2月  
 ウ 本 算 定 6月30日  
 エ 最高限度額 医療分50万円・介護分10万円・支援分13万円(平成22年度)  
 オ 料率及び賦課割合

区 分	21 年 度						22 年 度					
	医 療 分		介 護 分		支 援 分		医 療 分		介 護 分		支 援 分	
	賦 課 合 料 率	賦 課 合 料 率	賦 課 合 料 率	賦 課 合 料 率	賦 課 合 料 率	賦 課 合 料 率	賦 課 合 料 率	賦 課 合 料 率	賦 課 合 料 率	賦 課 合 料 率	賦 課 合 料 率	
所得割	40%	92/100	40%	33/100	40%	33/100	40%	115/100	40%	43/100	40%	37/100
資産割	10	20/100	10	8/100	10	7/100	10	20/100	10	7/100	10	6/100
均等割	35	24,510円	35	9,870円	35	8,000円	35	24,520円	35	9,650円	35	7,570円
平等割	15	19,780円	15	5,520円	15	6,460円	15	19,680円	15	5,360円	15	6,080円

力 収 納 状 況

年 度	区 分	決 算 額	収 納 率
20年度決算額	保 険 料	現 年 分	7,481,069,952円 88.8%
		滞 納 繰 越 分	402,087,830 12.7
	保 険 税	現 年 分	103,900 91.6
		滞 納 繰 越 分	6,563,255 22.7
21年度決算額	保 険 料	現 年 分	7,853,274,760 88.5
		滞 納 繰 越 分	328,389,664 10.3
	保 険 税	現 年 分	- -
		滞 納 繰 越 分	1,432,049 7.0

キ 保険料の軽減状況

7割軽減 総所得金額が33万円以下の世帯

5割軽減 総所得金額が33万円に世帯員1人につき24.5万円を加算した額以下の世帯

2割軽減 総所得金額が33万円に被保険者1人につき35万円を加算した額以下の世帯

年 度	区 分	世 帯 数	被 保 険 者 数	軽 減 額	
20年度	医療分 支援分	7割軽減	10,587世帯	15,013人	436,564,400円
		5割軽減	1,606	4,012	71,368,600
		2割軽減	4,428	8,333	65,380,300
	介護分	7割軽減	4,510	6,796	45,255,800
		5割軽減	883	2,407	7,213,900
		2割軽減	2,102	4,377	6,628,700
21年度	医療分 支援分	7割軽減	10,405	14,939	458,701,500
		5割軽減	1,579	3,918	74,839,600
		2割軽減	4,623	8,747	73,033,700
	介護分	7割軽減	4,493	6,901	45,169,400
		5割軽減	887	2,411	7,591,200
		2割軽減	2,154	4,499	6,997,400

(4) 特定健診等

ア 受診者数

内 容	20年度	21年度
特定健康診査		
人間ドック検診 40歳以上	8,625人	9,447人
30歳～39歳	704	651
個別検診 65歳以上	13,185	12,897
集団検診 30歳～64歳	5,734	4,931
特定保健指導		
動機付け支援	129	211
積極的支援	177	283

イ 受診率

内 容	20年度	21年度
特定健康診査受診率	43.4%	43.4%
特定保健指導受診率	6.4	5.8

# 国民年金

国保年金課

## (1) 被 保 険 者

### ア 強制加入被保険者

種 類	対 象 者	納 付 方 法
第1号被保険者	農業、自営業の人とその家族、学生などで20歳以上60歳未満の人	保険料は個々に納付する
第2号被保険者	厚生年金保険（船員保険を含む）・共済組合の被保険者本人で原則65歳未満の人	厚生年金保険の保険料や共済組合掛金でまかなわれるので個々に納付の必要なし
第3号被保険者	第2号被保険者に扶養されている配偶者で20歳以上60歳未満の人	〃

### イ 任意加入被保険者

- ア) 日本国内に住所のある60歳以上65歳未満の人
- イ) 海外に在住している20歳以上65歳未満の日本人
- ウ) 60歳未満の老齢・退職年金受給者

## (2) 国民年金保険料

### ア 定額保険料

月 額 15,100円（平成22年度）

### イ 付加保険料

月 額 400円

将来、より多くの年金を希望する人が定額保険料に加えて納める。

## (3) 給 付 の 種 類

年 金 の 種 類	受 給 者 ・ 納 付 要 件
老 齢 基 礎 年 金	国民年金保険料納付済期間（免除、3号、厚生・共済期間など含む）が原則として25年以上ある者で65歳到達者（希望により60歳から64歳までの減額繰上げ、66歳以降の増額繰下げ請求も可能）
障 害 基 礎 年 金	国民年金加入中または20歳前の病気やけがにより国民年金法施行令別表（障害等級1・2級の程度を定めた表）に定める程度の障害の状態になった者（20歳前の病気やけがによる障害の場合以外は国民年金保険料の納付済期間の要件あり）
遺 族 基 礎 年 金	国民年金の被保険者である者または老齢基礎年金を受ける期間を満たした者などが死亡し、その者と生計維持関係のあった18歳到達年度末日までの子または20歳未満の1・2級障害者の子がある妻またはその子に支給。（老齢基礎年金を受ける期間を満たした者以外の者が死亡した場合は国民年金保険料の納付済期間の要件あり）
寡 婦 年 金	第1号被保険者としての保険料納付済期間が25年以上ある夫が年金を受け取らずに死亡した場合、夫に生計維持されていた妻が60歳から65歳になるまでの間、死亡した夫の受けるべき老齢基礎年金の4分の3の額を受ける。（夫が障害基礎年金や老齢基礎年金の支給を受けていた場合、寡婦年金は受給できない。夫との婚姻期間が10年以上必要）
死 亡 一 時 金	第1号被保険者としての保険料納付済期間が36か月以上ある者が老齢基礎年金または障害基礎年金を受け取ることなく死亡し、遺族が遺族基礎年金を受けることができない場合に遺族に支給する一時金。（死亡した者の保険料納付月数に応じて一時金の額が違ふ。同時に寡婦年金と死亡一時金の受給権が生じた場合はどちらかを選択）

(4) 国民年金加入者の状況

区 分	第1号被保険者	任意加入被保険者	合 計
被 保 険 者 数	49,777人	657人	50,434人

(5) 国民年金受付件数

区 分	件 数
資 格 取 得 届 等	14,906件
免 除 該 当 ・ 消 滅 届	601
免 除 ・ 納 付 猶 予 申 請 書	7,891
学 生 納 付 特 例 申 請 書	2,568
老 齡 基 礎 年 金 等 裁 定 請 求 書	502
障 害 基 礎 年 金 現 況 届	2,105
年 金 相 談 ( 来 訪 ・ 電 話 )	1,469
年 金 記 録 調 査 件 数	420

# 医療費の助成

医療助成室

## (1) 心身障がい者医療費の助成状況

障がい者に対し、保険診療による医療費の自己負担額の助成をする。

(平成21年度)

受給者数 (延べ)	受診件数 (延べ)	助成額	1人当たり 助成額	1件当たり 助成額	受診率
49,900人	92,057件	735,975千円	14,748円	7,994円	184.5%

## (2) 精神障がい者医療費の助成状況

精神障がい者に対し、保険診療による医療費の自己負担額を助成する。

(平成21年度)

受給者数 (延べ)	受診件数 (延べ)	助成額	1人当たり 助成額	1件当たり 助成額	受診率
15,002人	34,358件	237,316千円	15,818円	6,907円	229.0%

## (3) 子ども医療費の助成状況

平成20年4月1日より対象年齢を小学校就学前から中学校卒業まで拡大し、保険診療による医療費の自己負担額を助成する。

(平成21年度)

受給者数 (延べ)	受診件数 (延べ)	助成額	1人当たり 助成額	1件当たり 助成額	受診率
677,571人	755,936件	1,627,449千円	2,401円	2,152円	111.6%

## (4) 母子家庭等医療費の助成状況

母子家庭等の父または母と子及び父母のない児童に対し、保険診療による医療費の自己負担額を助成する。

(平成21年度)

受給者数 (延べ)	受診件数 (延べ)	助成額	1人当たり 助成額	1件当たり 助成額	受診率
71,250人	65,986件	197,174千円	2,767円	2,988円	92.6%

## (5) 後期高齢者福祉医療費の助成状況

後期高齢者医療受給者のかたで支給要件に該当するかたに対し、保険診療による医療費の自己負担額を支給する。

(平成21年度)

受給者数 (延べ)	受診件数 (延べ)	助成額	1人当たり 助成額	1件当たり 助成額	受診率
65,703人	163,874件	600,127千円	9,133円	3,662円	249.4%

# 後期高齢者医療制度

医療助成室

## (1) 一般状況

### ア 事業開始年月日

平成 20 年 4 月 1 日

### イ 被保険者数（平成22年3月31日現在）

対 象 者	被 保 険 者 数	被 保 険 者 の 内 訳	
75歳以上及び 65歳～74歳の障がい者	31,303人	75歳以上 障がい者	29,324人 1,979人

## (2) 保険料の収納状況

### ア 保険料の概要

区 分	内 容	
保険料率	均等割額	40,175円
	所得割率	7.43%

### イ 収納状況

(単位：円、%)

区 分		20 年 度		21 年 度	
		決 算 額	収 納 率	決 算 額	収 納 率
特別 徴収	現年度分	1,332,379,800	100.0	1,252,810,600	100.0
	滞納繰越分	-	-	-	-
	計	1,332,379,800	100.0	1,252,810,600	100.0
普通 徴収	現年度分	921,946,910	98.6	1,084,137,400	98.7
	滞納繰越分	-	-	5,049,690	39.5
	計	921,946,910	98.6	1,089,187,090	98.1
合 計		2,254,326,710	99.6	2,341,997,690	99.2

# 福祉の村

(福) 岡崎市福祉事業団

## (1) 施設の概要

福祉の村は、昭和49年5月に岡崎市が岡崎額田地区広域市町村圏域事業として、地域の高齢者及び心身障害者の福祉向上を図るために、総合福祉センターとして開設し、昭和55年4月福祉の総合拠点として、老人

センター清楽荘と名称変更するとともに身体障害者センター友愛の家、知的障害者授産センター希望の家、福祉の村体育館の新設と併せて知的障害児療育センター若葉学園を移転し、福祉の村としてスタートしました。さらに昭和59年4月心身障害児地域療育センターめばえの家、昭和61年4月知的障害者更生センターそだちの家、平成3年9月知的障害者授産センターのぞみの家、平成9年7月宿泊体験センターみのりの家、平成13年4月身体障害者デイサービスセンターにじの家を開設しました。施設の運営は、社会福祉法人岡崎市福祉事業団が行っています。

ア 場 所 岡崎市欠町字清水田7番地1  
 イ 規 模 敷地面積 43,947㎡ 延床面積 7,008㎡

(2) 施設の内容

ア 老人センター清楽荘 延床面積 1,181㎡ 定員 200人

ア) 概要

地域の高齢者に対し、各種相談に応じるとともに健康の増進、教養の向上及びスポーツ、レクリエーション等を通じてお互いの親睦を図っていただき、健康で明るいふれあいの場を提供する施設です。

イ) 利用状況

一般利用 (平成21年度)

個人	計
43,346人	43,346人

生きがい活動支援通所事業利用(週3日) (平成21年度)

内容	健康チェック	機能訓練	生活指導	送迎サービス	年間利用者
延 人 員	596人	596人	596人	596人	596人

イ 若葉学園 延床面積 1,113㎡ 定員 35人

ア) 概要

知的障がいや発達に遅れが疑われる児童を日々保護者のもとから通わせて、諸機能の発達を促し、自立に向けた支援を行う施設です。

イ) 利用状況

(平成22年4月1日現在)

定 員		35人					合 計
性別	年齢	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	
男		0人	0人	8人	9人	4人	21人
女		0	0	6	5	2	13
計		0	0	14	14	6	34

ウ そだちの家 延床面積 878 m<sup>2</sup> 定員 60人

ア) 概要

(生活介護) 重度の知的障がいのかたが通所して、自立に必要な生活指導や作業指導を行う施設です。

イ) 利用状況

(平成22年4月1日現在)

定員 (生活介護)		60人						
性別	年齢	18歳未満	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	計
	男		0人	4人	15人	15人	3人	0人
女		0	1	13	9	3	0	26
計		0	5	28	24	6	0	63

エ 友愛の家 延床面積 483 m<sup>2</sup> 定員 100人

ア) 概要

在宅障がい者の福祉サービスの需要に応じるための各種の事業を継続的、計画的に行うことにより社会生活への適応性を高め、福祉の増進を図る施設です。

イ) 利用状況

(平成21年度)

区分	本館	地域活動支援センター		更生相談	水泳等	合計
		講	座			
利用者数	7,053人	5,600人		17人	859人	13,529人

オ めばえの家 延床面積 251 m<sup>2</sup> 定員 30人

ア) 概要

(児童デイサービス) 心身の発達に遅れや心配のある児童が母親とともに通所し、地域社会が一体となって、その育成を助長することを目的とした母子通所施設です。

イ) 利用状況

(平成22年4月1日現在)

定員 (児童デイサービス)		30人				
性別	年齢	0歳	1歳	2歳	3歳以上	計
	男		0人	2人	19人	1人
女		0	1	13	0	14
計		0	3	32	1	36

カ 福祉の村体育館 延床面積 667 m<sup>2</sup> 定員 500人

ア) 概要

福祉の村を利用する人たちの健康増進、機能回復訓練、スポーツ指導、体育大会等の場として幅広く活用されています。

イ) 利用状況

(平成21年度)

男	7,706人
女	7,171
計	14,877

キ 希望の家 延床面積 517㎡ 定員 30人

ア) 概要

(就労移行支援) 一般就労希望者を対象とし、近隣事業所での職場実習を積極的に行い、利用者の適性にあった就労・定着を目標に支援を行う施設です。

(就労継続B型) 一般企業に雇用されることが困難な知的障がいのかたが通所して、自立に必要な生活指導や職業指導を行う施設です。

イ) 利用状況 (平成22年4月1日現在)

定員 (就労移行支援) 6人							
性別 \ 年齢	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	計
男	1人	0人	3人	1人	0人	0人	5人
女	0	2	0	0	0	0	2
計	1	2	3	1	0	0	7

定員 (就労継続B型) 24人							
性別 \ 年齢	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	計
男	0人	4人	6人	4人	1人	0人	15人
女	0	2	4	4	0	1	11
計	0	6	10	8	1	1	26

ク のぞみの家 延床面積 987㎡ 定員 60人

ア) 概要

(生活介護) 食事及び排泄の介護を行うと共に、創作活動や生産活動の機会を提供する中で自立を促し、生きがいを持った生活を営むことができるよう支援する施設です。

(就労継続B型) 生産活動を通じて、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な支援を行う施設です。

イ) 利用状況 (平成22年4月1日現在)

定員 (生活介護) 24人							
性別 \ 年齢	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	計
男	1人	1人	6人	3人	0人	0人	11人
女	0	0	5	1	0	0	6
計	1	1	11	4	0	0	17

定員 (就労継続B型) 36人							
性別 \ 年齢	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	計
男	0人	4人	12人	0人	2人	1人	19人
女	0	6	9	5	0	1	21
計	0	10	21	5	2	2	40

ケ みのりの家 延床面積 180㎡ 定員 5人

ア) 概要

知的障がいのかたが、親元を離れ、宿泊を伴う共同生活を体験する中で自立更生に必要な知識、経験を体得していただく施設です。

イ) 利用状況 (平成21年度)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者数	42人	43	45	49	43	44	50	43	39	39	37	45	519
(延数)	(121)人	(127)	(122)	(131)	(121)	(124)	(129)	(119)	(116)	(113)	(108)	(128)	(1,459)

コ にじの家 延床面積 762㎡ 定員 20人

ア) 施設の概要

(生活介護) 重度身体障がいのあるかたに入浴などの介護を行うとともに、生産的活動や創作的活動の機会を提供し、必要な機能訓練などを行う施設です。

イ) 利用者の状況 (平成22年4月1日現在)

障害程度区分	3	4	5	6	計
男	0人	0人	1人	14人	15人
女	0	2	4	23	29
計	0	2	5	37	44

# 高齢者センターほか

(福)岡崎市福祉事業団

## (1) 高齢者センター岡崎

長寿社会の到来に対応し、新しい構想のもとに建設した総合老人福祉センターは、老人福祉センター、老人デイサービスセンター、養護老人ホーム、ショートステイ等を備えた複合施設で、老人の憩いと生きがいの場として利用されております。

ア 場 所	岡崎市美合町字下長根 2 番地 1
イ 開 所 年 月	平成元年 6 月 1 日
ウ 規 模	敷地面積 12,259.63 m <sup>2</sup> 延床面積 8,154.73 m <sup>2</sup>
エ 建 設 費	2,395,490 千円
オ 主 な 施 設	

施 設 名	施設面積	利 用 定 員 数	施 設 の 内 容	利用状況 (平成21年度)
老 人 福 祉 セ ン タ ー	3,244.1m <sup>2</sup>	1 日利用定員200人	図書室・会議室・集会室・食堂・厨房・視聴覚室・教養娯楽室・浴室・相談室	団体 4,000人 個人 86,570人 計 90,570人
老人デイサービスセンター	1,398.18m <sup>2</sup>	1 日利用定員47人	特殊浴室・虚弱者浴室・機能訓練室・静養室	延利用人員 ほほえみ 9,527人 ほのぼの 3,157人
地域包括支援センター・居宅介護支援事業所	88.20m <sup>2</sup>		相談室・福祉機器展示コーナー	相談等 ケアプラン作成 6,609人 1,618件
養護老人ホーム・ショートステイ	3,226.25m <sup>2</sup>	入所定員70人	2 人用居室・浴室・静養室・談話室・医務室・食堂・集会室	入所者数 (年度末) 66人 ショートステイ利用人員 50人
生 き が い セ ン タ ー	198.00m <sup>2</sup>		シルバー人材センター作業室	
合 計	8,154.73m <sup>2</sup>			

## (2) 年金者住宅 (有料老人ホーム) ・ゆとりの里

日々快適で安心した生きがいのある生活ができるよう「高齢者センター岡崎」内に開設した公的有料老人ホームです。

入居者による運営懇談会、総会、社会見学、高齢者センター老人福祉センターで実施するイベント等への参加など行っています。

ア 場 所	岡崎市美合町字下長根 2 番地 11
イ 開 所 年 月	平成 3 年 3 月
ウ 規 模	敷地面積 2,196.15 m <sup>2</sup> 延床面積 2,248.25 m <sup>2</sup>
エ 総 事 業 費	558,000 千円
オ 入 居 状 況	

(平成 22 年 3 月 31 日現在)

区 分	入居室数	入居者数
Aタイプ (和室6畳) 20室	18室	22人
Bタイプ (和室10畳) 15室	15室	18人
計 35室	33室	40人

(3) 老人居宅介護等事業（ヘルパーステーション岡福）

一人暮らしのお年寄りや在宅で介護を受けている方のお宅へ介護職員がお伺いし、ご家庭での介護や身のまわりのお世話をいたします。（食事介助、排泄介助、入浴介助、洗髪、食事の準備や調理、洗濯、買物など）

ア 場 所	岡崎市美合町字下長根 2 番地 11
イ 開 所 年 月	平成 18 年 4 月
ウ 営 業 時 間	午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分（365 日体制）
エ サービス提供時間	午前 6 時～午後 9 時
オ 事業実施区域	岡崎市の区域

(4) 市町村事務受託事業

介護保険法に基づく認定調査を、保険者としての岡崎市及び岡崎市以外の地方公共団体から、介護保険認定調査事務を受託し、調査対象者在宅地へ訪問して調査を行います。

平成 21 年度調査実績 岡崎市 632 件 岡崎市以外 49 件

(5) 法人後見事業

高齢者の権利擁護に関する援助が義務付けされた地域包括支援センター事業を平成 18 年に受託すると共に、平成 19 年度から公益事業として位置付け、事業を実施

法人後見事業は、成年後見制度により精神上的障害（知的障害、精神障害、認知症など）により判断能力が十分でない方が不利益を被らないように家庭裁判所の審判により受託するもので、社会福祉法人としての法人の資格で実施するものです。

平成 21 年度末現在 法定後見 後見 6 件 保佐 2 件 補助 1 件

(6) 子ども発達サポート事業（受託事業）

お子さんの「発達が気になる」、「集団生活に馴染めない」、「落ち着きがない」等、成長・発達・子育てに関して心配があるかたの、専門家である小児神経科医師・児童精神科医師・小児科医師・臨床心理士・保健師・社会福祉士等による専門相談を実施しています。

子ども発達サポート事業は、発達障害としての自閉症やアスペルガー症候群、学習障害、注意欠陥多動性障害などの発達支援を目的とした相談支援を行う。

(7) 難病対策運営事業及び自殺予防こころホットライン（受託事業）

ア 難病対策運営事業

難病とは、原因不明、治療法未確立であり、かつ後遺症を残すおそれが少なくない疾患で、経過が慢性にわたり、単に経済的問題のみならず、介護などに著しく人手を要するために家族の負担が重く、又、精神的にも負担が大きい疾患とされています。

難病患者見舞金の支給、居宅生活支援、日常生活用具給付とともに、難病相談、患者家族支援や難病地域ケア支援関係者等育成事業を実施

イ 自殺予防こころホットライン（心の健康電話）

こころの健康で悩んでいる方の悩みや苦しみを精神保健福祉士が電話による相談に応じている。

平成 21 年度実績 相談件数 実人数 124 名 延べ人数 275 名 稼働日数 242 日

(8) 地域福祉センター

在宅福祉の中心的な施設として、現在、中央・北部・南部・西部・東部の各地域に開設し、皆様のご利用をいただいています。施設として、入浴、機能訓練、食事等を実施する「老人デイサービスセンター」、お年寄りの健康増進、教養、レクリエーションの場として「老人福祉センター」、在宅の要介護老人の介護者、ひとり暮らしの老人等の在宅介護に関する総合的な相談に応じる「地域包括支援センター」などを配置しています。

ア 中央地域福祉センター

- (ア) 場 所 岡崎市梅園町字寺裏 5 番地 1
- (イ) 開 所 年 月 平成 7 年 1 月 1 日
- (ウ) 規 模 敷地面積 4,352㎡ 延床面積 1,507.92㎡
- (エ) 総 事 業 費 668,854千円
- (オ) 主 な 施 設

施設名	施設面積	利 用 定 員 数	施 設 の 内 容	利用状況（平成21年度）
老 人 福 祉 セ ン タ ー	1,103.52㎡	1 日 利 用 定 員 125 名	ふれあいほーる、図書、売店、和室、浴室、休憩コーナー、囲碁、将棋コーナー	個人 43,327人
老人デイサービスセンター	317.40㎡	1 日 利 用 定 員 32 名	特殊浴室、食堂、機能訓練室、静養室	延利用人員 7,726人
地域包括支援センター・居宅介護支援事業所	87.00㎡		相談室、福祉機器展示コーナー	相談等ケアプラン作成 8,000人 1,363件

イ 北部地域福祉センター

- (ア) 場 所 岡崎市岩津町字西坂54番地 1
- (イ) 開 所 年 月 平成 9 年 8 月 8 日
- (ウ) 規 模 敷地面積 6,545.55㎡ 延床面積 1,382.02㎡
- (エ) 総 事 業 費 747,836千円
- (オ) 主 な 施 設

施設名	施設面積	利 用 定 員 数	施 設 の 内 容	利用状況（平成21年度）
老 人 福 祉 セ ン タ ー	672.83㎡	1 日 利 用 定 員 125 名	集会室、和室、浴室、休憩・娯楽コーナー、売店	個人 27,363人
老人デイサービスセンター	618.00㎡	1 日 利 用 定 員 42 名	特殊浴室、食堂、機能訓練室、静養室	延利用人員 ほほえみ 7,619人 ほのぼの 2,226人
地域包括支援センター・居宅介護支援事業所	91.19㎡		相談室、福祉機器展示コーナー	相談等ケアプラン作成 6,765人 1,574件

ウ 南部地域福祉センター

- (ア) 場 所 岡崎市下青野町字天神78番地  
 (イ) 開 所 年 月 平成10年 8 月 4 日  
 (ウ) 規 模 敷地面積 3,000㎡ 延床面積 1,096.52㎡  
 (エ) 総 事 業 費 586,799千円  
 (オ) 主 な 施 設

施 設 名	施設面積	利 定 員 用 数	施 設 の 内 容	利用状況 (平成21年度)
老 人 福 祉 セ ン タ ー	538.82㎡	1 日 利 用 定 員 125 名	集会室、浴室、 自販機コーナー、 休憩コーナー、 娯楽コーナー	個人 30,235人
老人デイサービスセンター	455.21㎡	1 日 利 用 定 員 20 名	特殊浴室、食堂、 機能訓練室、静養室	延利用人員 5,628人
地域包括支援センター・ 居宅介護支援事業所	102.49㎡		相談室、 福祉機器展示コーナー	相談等 ケアプラン作成 6,907人 1,174件

エ 西部地域福祉センター

- (ア) 場 所 岡崎市宇頭町字小藪70番地 1  
 (イ) 開 所 年 月 平成12年 4 月 20 日  
 (ウ) 規 模 敷地面積 4,766.77㎡ 延床面積 1,357.18㎡  
 (エ) 総 事 業 費 707,267千円  
 (オ) 主 な 施 設

施 設 名	施設面積	利 定 員 用 数	施 設 の 内 容	利用状況 (平成21年度)
老 人 福 祉 セ ン タ ー	675.58㎡	1 日 利 用 定 員 125 名	集会室、畳コーナー、 休憩室、教養娯楽室	個人 33,279人
老人デイサービスセンター	571.03㎡	1 日 利 用 定 員 25 名	特殊浴室、食堂、 機能訓練室、静養室	延利用人員 6,310人
地域包括支援センター・ 居宅介護支援事業所	110.57㎡		相談室、 福祉機器展示コーナー	相談等 ケアプラン作成 7,138人 1,193件

オ 東部地域福祉センター

- (ア) 場 所 岡崎市山綱町字中柴 1 番地  
 (イ) 開 所 年 月 平成20年 6 月 1 日  
 (ウ) 規 模 敷地面積 5,847.29㎡ 延床面積 1,603.80㎡  
 (エ) 総 事 業 費 921,723千円

(オ) 主な施設

施設名	施設面積	利用 定員数	施設の内容	利用状況(平成21年度)
老人福祉センター	968.36㎡	1日利用 定員125名	訓練室・集会室、教養娯楽室、畳コーナー、休憩室、浴室、自動販売機コーナー	個人 21,573人
老人デイサービスセンター	417.85㎡	1日利用 定員25名	特殊浴室、食堂、機能訓練室、静養室	延利用人員 5,109人
地域包括支援センター・ 居宅介護支援事業所	217.59㎡		相談室、会議室	相談等 ケアプラン作成 4,985人 880件